

ウォーキング普及を

佐伯さんの本州縦断目指し出発

鳥取県ウォーキング協会役員の佐伯忠道さん(68)が13日、倉吉市新陽町の自宅を出発し、下関から青森までの日本海側を歩く本州縦断に挑戦する。半年後にはゴールする予定で、佐伯さんは「元氣よく歩く姿を見せることで、ウォーキングの普及につなげたい」と張り切っている。

鳥取県ウォーキング協会役員の佐伯忠道さん(68)が13日、倉吉市新陽町の自宅を出発し、下関から青森までの日本海側を歩く本州縦断に挑戦する。半年後にはゴールする予定で、佐伯さんは「元氣よく歩く姿を見せることで、ウォーキングの普及につなげたい」と張り切っている。

佐伯さんは、肩こりなどに悩んでいた妻の

「自分なりに目標を持つことが励みになる」という佐伯さんは、ほぼ毎日「こつこつと歩き続け、10年間で地球1周分の4万キロを達成。以降も年間4500キロほど歩き、同市で開催の日本未来ウォークの運営にも尽力し

本州縦断は、10年前から思い描き、3年前から体調管理も含めて本格的に準備。現在は、180枚の地図を鉛筆でなぞりながらコースを確認している。

下関をスタート後は、1週間から10日間歩いて1日休養し、およそ半年かけて青森にゴールする予定。縦断中、各地で行われる大きなウォーキング大会

があれば、休養日を参加に充てたいという。コース内では、未来ウォークのスタッフ用帽子をかぶり、未来ウォークのPRもする。

佐伯さんは「80歳まで元氣に歩きたい。姿勢よく元氣で歩く姿を見てもらい、ウォーキングの普及につなげたい」と話している。

(八幡祥代)



歩いて本州縦断に挑戦する佐伯さん

鳥取ワイド

情報はこちらへ

本 社
☎0857(21)2880
中部本社
☎0858(26)8311
東伯支局
☎0858(53)0671
但馬支社
☎0796(82)4541
Eメールアドレス
houdou@ninn.co.jp